

内閣府 規制改革推進会議  
医療・介護・感染症対策WG  
2022年11月28日（月）Zoom

資料1-2

## 地域の特性、急性期機能を有する病院の現状を踏まえた 「ナース・プラクティショナー（仮称）制度」の必要性について



国立病院機構 長崎医療センター  
統括診療部 教育センター・脳神経外科  
副看護師長・診療看護師（JNP）  
本田 和也

# 新たな資格制度の導入を問う - 用語の整理 -

## ■ 「ナース・プラクティショナー (以下、NP)」

米国等のような一定レベルの診断や治療などを行うことができる公的資格  
(現在の日本には存在しない)

## ■ 「ナース・プラクティショナー (仮称)」

日本看護協会が創設を目指している米国等のような一定レベルの診断や治療などを行うことができる新たな看護の国家資格 (現在の日本には存在しない)

## 「診療看護師 (NP)」

一般社団法人日本NP教育大学院協議会(日本NP協議会)が認めるNP教育課程を修了し、日本NP協議会が実施するNP 資格認定試験に合格した者. 患者の QOL 向上のために医師や多職種と連携・協働し、倫理的かつ科学的根拠に基づき一定レベルの診療を行うことができる看護師 (=NP教育課程を修了した現行法上の看護師)

## 「日本看護系大学協議会ナースプラクティショナー(JANPU-NP)」

日本看護系大学協議会が認める, NP教育課程修了者

# 診療看護師(NP) 670名(2008年から養成)

**医師や他の医療従事者と連携・協働**し, 対象とする個々の患者の診療上および療養生活上のニーズを包括的に的確に評価し, 倫理的かつ科学的な根拠に基づき, 必要とされる絶対的医行為を除く診療を自律して, **効果的, 効率的, タイムリー**に提供し, **患者および患者家族の QOL の向上に係る看護師**

## 役割

- 医師や他職種との連携・協働
- 診療上および療養生活上の患者ニーズの評価
- 倫理的, 科学的な根拠に基づく診療を効果的, 効率的, タイムリーに提供
- 医師の指示のもと厚生労働省の定める最大38項目特定行為が実施可能.

## 要件

- 5年以上の看護経験
- 学位：看護学修士課程
- NP教育大学院協議会認定. 5年毎の更新制度（初回更新は2020年）

# 診療看護師(NP)の課題

国家資格ではない

||

法律上は「看護師」

- 診療の補助, 療養上の世話
- 診療の補助 (21区分38行為の特定行為)

## 課題:

1. 医師の (直接または包括的) 指示の下でしか診療の補助行為ができない.
2. 知識があっても必要時に「病態や治療の判断 (診断や治療行為)」が出来ない.



# 国立病院機構 長崎医療センター

National Hospital Organization  
(NHO) Nagasaki Medical Center

## ■ 長崎県の県央に位置

### ■ 急性期総合病院 38標榜診療科・643床

高度総合医療施設, 高度救命救急センター

高度専門医療施設 (肝疾患)

総合周産期母子センター, 高次脳卒中センター, 等

## ■ 地域医療の中心的役割

## ■ Helicopter Transport System Remote Image Transfer System

### ■ 2014年より診療看護師(NP)を採用 これまで9名在籍, 現在7名活動中

3) 長崎医療センター ホームページ (<https://nagasaki-mc.hosp.go.jp>) 2022/11/16アクセス

4) 国立病院機構ホームページ ([https://nho.hosp.go.jp/photo/ph1-0\\_000015.html](https://nho.hosp.go.jp/photo/ph1-0_000015.html)) 2022/11/16アクセス

5) 日本NP教育大学院協議会ホームページ (<https://www.jonpf.jp>) 2022/11/16アクセス

診療看護師 (NP) とは、一般社団法人日本NP教育大学院協議会(日本NP協議会)が認めるNP教育課程を修了し、日本NP協議会が実施するNP 資格認定試験に合格した者。

患者の QOL 向上のために医師や多職種と連携・協働し、倫理的かつ科学的根拠に基づき一定レベルの診療を行うことができる看護師 (=NP教育課程を修了した現行法上の看護師)



## 当院看護師との違い（裁量の範囲）

- 研修修了後は、統括診療部配属
- 特定行為の実施（21区分38行為）
- 他診療科医師・専門家へのコンサルト
- ヘリコプター・航空機による単独医療搬送
- 各種検査オーダー（病院規定）

当院の臨床研修を修了した者は、医師からの包括的指示（事前協議）のもと検体検査、画像検査、生理検査のオーダーを実施して良いという院内規定がある。また、実施後は医師の事後承認を必須としている。

## 当院の目指す診療看護師(NP)像



看護師としての専門的支援と診療行為の融合



**【チーム医療の要】** 患者を取り巻くあらゆる職種・環境とのコミュニケーション、連携を円滑かつ安全安楽な医療の提供に寄与する。

**【地域医療の担い手】** クリティカル・プライマリ両領域における患者の健康回復・保持・増進に向けた思考力や実践力を養う。

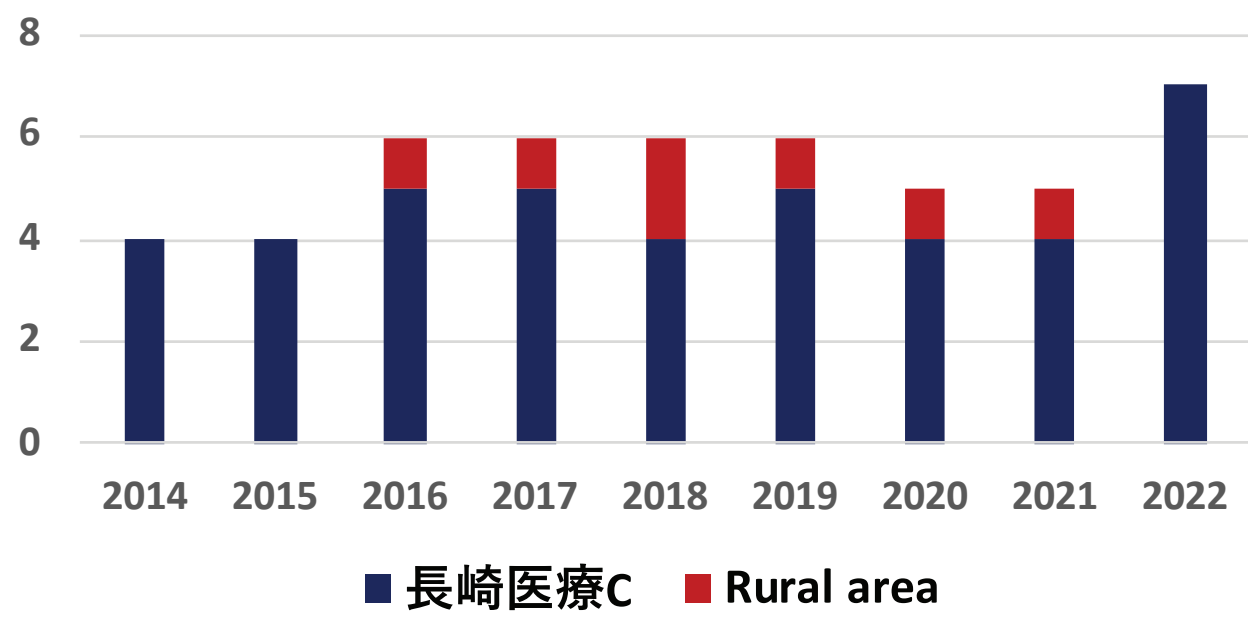
## 保助看法の範囲で実践





**診療に関する  
教育/研修体制の充実を図り  
安全性を担保**

**長崎医療センター 診療看護師(NP)推移**



**今年度は7名  
診療看護師(NP)が所属**

# 国立病院機構 長崎医療センター

National Hospital Organization (NHO) Nagasaki Medical Center



## 診療看護師(NP) 配置/実践場所)

配属先	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
副看護師長									1名
脳神経外科			1名	1名	1名	3名	2名	2名	2名 (1名兼任)
総合診療科			1名	1名	1名				1名
NICU			1名	1名			1名	1名	1名
外来治療センター (総合診療科管理)					1名	1名			
地域連携室					1名				
外科								1名	1名
卒後研修*	4名	4名	2名	2名		1名	1名		2名
離島勤務 (長崎県の離島)			1名		2名	1名	1名	1名	
合計	4名	4名	6名	5名	6名	6名	5名	5名	7名



## 診療看護師(NP)の配置により外来患者の滞在時間を短縮

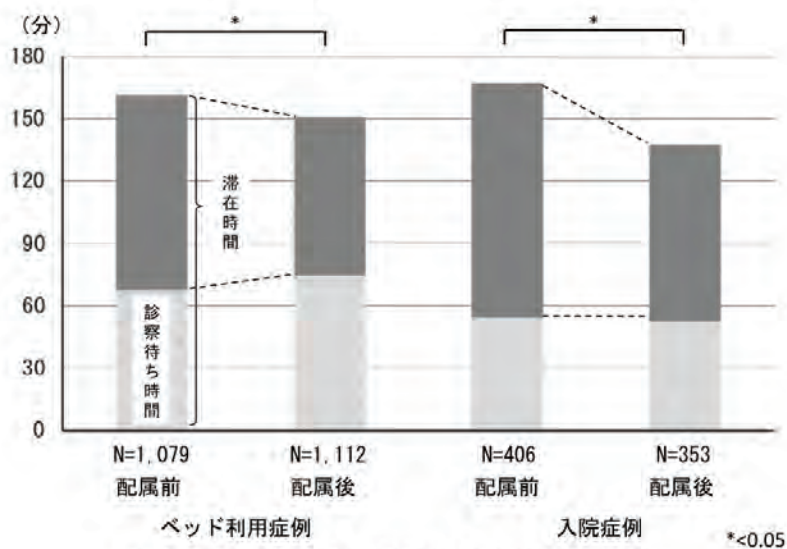


図1 NP配属前後の利用者の診察待ち時間と滞在時間  
センターのベッド利用者、入院症例ともNP配属後で滞在時間は有意に短縮していた。\*Mann-Whitney検定

外来治療センターに診療看護師(NP)を配置することで  
患者の滞在時間(医師による診察開始から退室までの時間)が  
**30分短縮**

状態の悪い患者対応(診察を始める前に問診・診察や検査)を  
診療看護師(NP)が率先し(タイムリーに)行うことで、  
医師の診察がスムーズに開始され、診療を終えて退室するまでの  
時間が短縮されていたためと考えられる。

6)津野崎絹代, 安達杏菜, 和泉泰衛, 外来治療センターにおける診療看護師介入による診療の効率化:前後比較研究, 日本プライマリ・ケア連合学会誌, vol. 43, no. 4, p. 123-128, 2020.

上記「NP」は診療看護師(NP)を指す。

# 国立病院機構 長崎医療センター

National Hospital Organization (NHO) Nagasaki Medical Center



## 診療看護師(NP)の配置により医師の負担軽減・患者QOL向上に寄与

- 脳神経外科に診療看護師 (NP) を配置することによって  
特定行為実践回数 17項目 (242回/3ヶ月)<sup>7)</sup>  
対応時間は4130分 (22時間/月)<sup>7)</sup>

(実践例：人工呼吸器設定変更、気切チューブ交換、創部ドレーン抜去、等)

医師の実務負担軽減

- 脳神経外科に入院する患者の転院搬送は医師が担っていた  
診療看護師 (NP) が、**転院搬送 296 時間(3年), 8.2時間/月を担当**<sup>8)</sup>  
(実践例：長崎県の離島など遠隔地域への転院搬送や気管切開チューブ  
点滴留置、酸素投与中の患者などへの搬送支援)

医師の実務負担軽減  
患者のQOL向上  
地域連携の推進

7) 伊藤健大, 本田和也, 森塚倫也ら, 脳卒中を中心とした脳神経疾患領域における 診療看護師 (NP) による「特定行為」の現状, 日本NP学会誌, 4(2), 33-41, 2020

8) 発言者による独自調査, 転院搬送に関する院内データを活用し収集

# 長崎医療センターのタスクシフトの現状評価<sup>9)</sup>

## 診療看護師(NP)の配置は医師のタスクシフトに貢献

厚生労働省 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会

「第3回 現行制度上実施可能な業務について」の項目を参考にタスクシフト実施状況をヒアリング評価

	全項目数	①自施設 対象項目数 (NA除く)	②集計結果 (○: 1P Δ: 0.5P ×: 0P)	実施状況	③備考
看護師	26	26	25.5	98%	62.7%は診療看護師(NP)によるもの (脳神経外科/ NICU病棟のみ評価)
助産師	2	1	1	100%	
薬剤師	9	8	4.5	56%	
診療放射線技師	10	10	7	70%	
臨床検査技師	18	18	7.5	42%	
臨床工学技士	13	13	8.5	65%	
理学療法士	1	1	0.5	50%	
作業療法士	2	2	2	100%	
言語聴覚士	4	4	4	100%	
視覚訓練士	2	2	1.5	75%	
医師事務作業補助者	6	6	1.5	25%	

発言者による独自調査

# 長崎医療センターのタスクシフトの現状評価<sup>9)</sup>

## 診療看護師(NP)の配置は医師のタスクシフトに貢献

厚生労働省 医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト/シェアの推進に関する検討会  
「第3回 現行制度上実施可能な業務について」の項目を参考にタスクシフト実施状況をヒアリング評価

- 現行制度上「看護師が実施可能な業務」については  
**26項目中25項目（98%）を看護師**が担っていた（タスクシフト・シェア）。
- その**大部分（62.7%）は診療看護師(NP)による介入**であった  
（診療看護師が配置されている病棟のみ評価）。

現行法上看護師が実施可能な業務は、  
大学院教育を受けた診療看護師（NP）が担っていた。

# 長崎県

Nagasaki

「しまの振興なくして長崎県の発展なし」の考えのもと

離島振興を県政の最重要課題のひとつとして取り組んでいる

## 日本一の離島県

594 の島, 72 の有人島

離島面積：約4割<sup>1)</sup>

離島在住：約1割<sup>1)</sup>

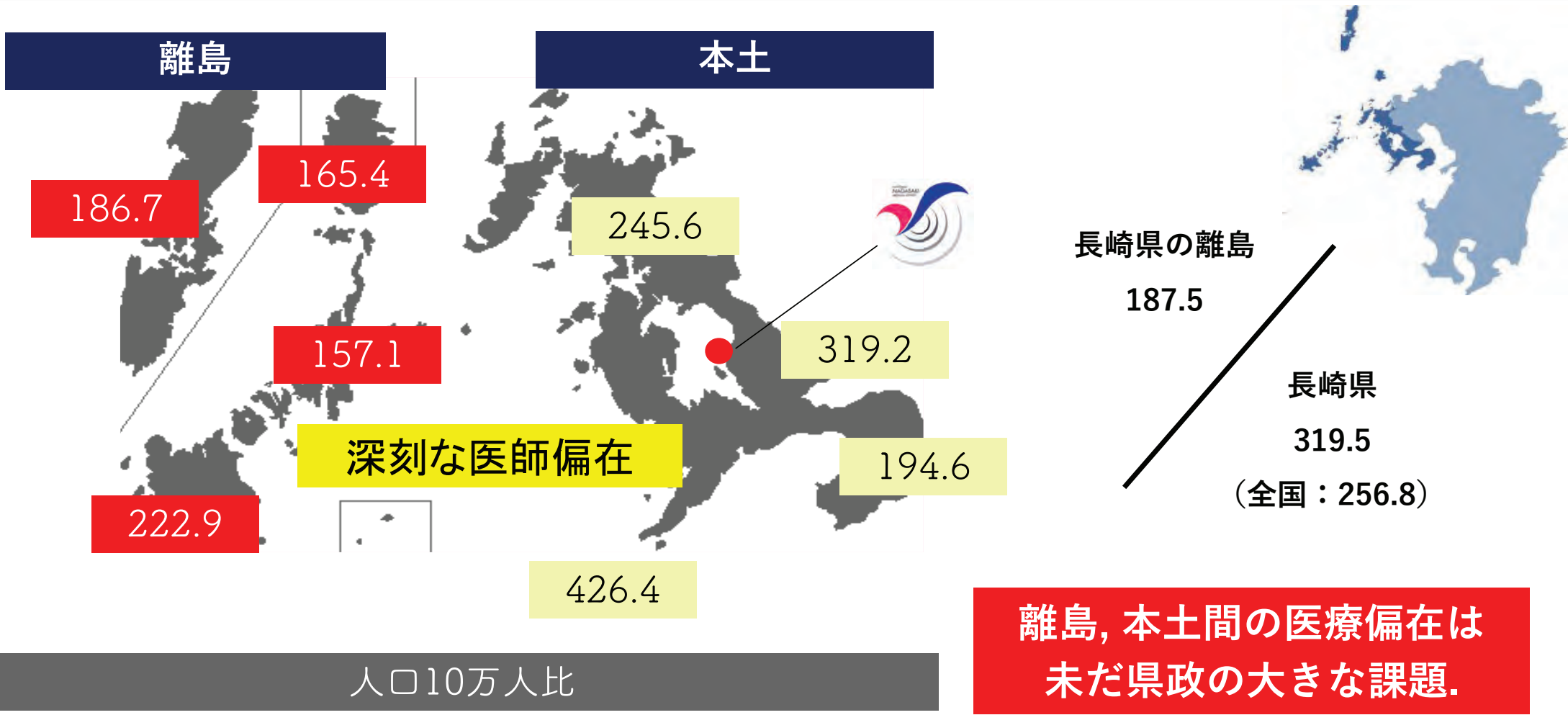
## 本土・離島間 医師偏在が課題

- 人口の **8.61%** (約 11 万人) が離島で生活.
- **古く (半世紀以上前) から** 「航空医療搬送」 「救急時の画像転送(コンサルト)システムの活用」 など先駆的な取り組みを実施.

1) 長崎県ホームページ, ながさきの離島 (しまの状況) <https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/kanko-bussan/sima/> (2022/11/17アクセス)

2) 長崎県離島振興計画 (平成25年~令和5年3月) <https://www.mlit.go.jp/common/001014140.pdf>

# 長崎県の医師偏在の現状 - 長崎県は日本の縮図 -



# 国立病院機構 長崎医療センター

National Hospital Organization (NHO) Nagasaki Medical Center

## 脳神経外科 - 診療体制

- 脳神経外科医 6名・病棟看護師 28名・MSW 1名  
**診療看護師(NP)2名**  
管理栄養士1名, 病棟薬剤師1名 (2021年2月時点)
- 緊急手術 **約50%**
- 離島からの入院患者 **約2割**
- 脳神経外科医師は交代制で**週1回離島**での外来用務

